

水ときらめき紀の川館に団体の来館者 がありました



流水調整課
H.26.10.23

平成26年10月21日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、西脇中学校の生徒が見学に来られました。当事務所から流水調整課宇田課長と吉川非常勤職員の2名が対応しました。

参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解していただきました。

団体見学概要

日時:平成26年10月21日(火)

10:30~12:00

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:7名(生徒5名,先生2名)

団体名:西脇中学校

1.紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて宇田課長が説明



一生懸命説明を聞いている様子



熱心に質問している様子

2.館内展示物の見学



流木の巨大さに驚いている様子



紀の川のくらしのパネルの説明を熱心に聞いている様子

館内展示物見学(紀の川流域航空写真)自分達の中学校と、今いるきらめき館を探している様子



2F操作室にて、広さに圧倒している様子



3F展望台から、紀の川大堰を眺めている様子

3.魚道観察室を見学



階段式魚道を上から観察



魚道観察室から階段式魚道の状況を観察 魚を発見して喜んでいる様子

質問

Q1.魚道観察室のガラスは、なぜ厚いのですか？

A1.水圧で割れてしまわないようにするためです。